

平成 26 年 8 月 6 日

報道関係各位

一般社団法人コンピュータソフトウェア協会 (CSAJ)

BYOD を上手に利用するためには情シスと人事の連携が不可欠 覆面座談会から見た方向性をとりまとめ

一般社団法人コンピュータソフトウェア協会（略称「CSAJ」、東京都港区赤坂）のセキュリティ(BYOD)研究会(主査:小屋晋吾 トレンドマイクロ株式会社 執行役員 統合政策担当)は、BYODに係る課題や方向性などについて覆面座談会を実施し、報告書としてとりまとめました。

覆面座談会は、IT 関連のベンダ、ユーザ、人事系コンサルタントにより実施。ディスカッションテーマは設けましたが、企業名を伏せる覆面座談会方式にすることにより、自由な雰囲気で見聞交換できる方法を採用しました。

CSAJ セキュリティ(BYOD)研究会では、昨年 BYOD を導入するための一助となる取扱規定やセキュリティポリシーのサンプルを策定¹しました。今回の報告書が、BYOD 導入を検討されている企業や、すでになし崩し的に BYOD を利用されている企業、また日本のワークスタイル変革の一助になることを期待しています。

○参考 (報告書のサマリー)

BYOD はセキュリティと利便性のバランスといった議論にとどまらず、ワークスタイルの多様化と技術の進歩により、社会変化の過渡期に存在する課題として取り上げられるべきであるという認識が持たれた。労働時間管理や過重労働などの労務問題、ホワイトカラーの生産性向上、さらには、事業継続性、IT 投資の ROI、セキュリティ上のリスク管理などといった関連する幅広い経営課題としての取り組みが重要であるといった意見が出た。また、その実施にあたっては、なし崩し的な利用実態の問題性や、監査をどうするのか、個人のリテラシーに多く依存すること、海外と比較した日本の労働慣行に合わせた展開など数多くの課題があることも議論された。一方、自社の活用事例を交えて、導入効果や管理体系などの提起もなされた。今後の方向性や取り組みとしては、ワークスタイルの変革にはトップのイニシアティブが必要であるとともに、実施にあたっては、情報システム部門と人事関連部門、総務部門などの連携が重要であろうというコンセンサスが共有された。

○入手方法

以下 URL よりダウンロードできます。

http://www.csaj.jp/info/14/140806_byod.html

なお、本件に関するお問い合わせは下記連絡先までお願いします。

■お問い合わせ先

一般社団法人コンピュータソフトウェア協会

事務局 担当：戸島 E-mail：gyoumu1@csaj.jp TEL：03-3560-8440

〒107-0052 東京都港区赤坂1-3-6 赤坂グレースビル4F URL： <http://www.csaj.jp/>

ニュースリリース http://www.csaj.jp/info/14/140806_byod.html

¹ <http://www.csaj.jp/activity/byod/> 参照

<添付資料>

覆面座談会実施概要

○目的

BYOD という言葉が使われるようになって久しい。一時期は多くのメディアなどにも取り上げられ、その優位性・危険性が議論されたが現状はどうなっているか？上手に利用できる方策はあるのか、研究会と外部からのゲストを迎えて議論を行った。

○実施主体

一般社団法人コンピュータソフトウェア協会 セキュリティ (BYOD) 研究会

○実施方法

IT 関連のベンダ、ユーザ、人事系コンサルタントにより、ロの字形式で実施。ディスカッションテーマは設けたが、自由な雰囲気意見交換できる方法を採用。

○開催概要

実施日：平成26年6月12日（木）

実施会場：CSAJ 会議室

○参加者属性

- A：人事系コンサルタント・社会保険労務士
- B：セキュリティエバンジェリスト
- C：セキュリティ製品のプロダクトマーケティング担当
- D：セキュリティ製品の開発・販売担当
- E：経営企画に所属、主に情報システムを担当
- F：管理部門に所属、主にマネジメントシステム管理を担当
- G：スタッフ部門に所属、主に情報システム企画を担当
- H：ネットワークとセキュリティの設計コンサルタント
- I：モバイルを含めた IT 基盤全般のマーケティング部門マネージャー
- J：マーケティング担当
- K：民間企業向けの営業担当
- L：セキュリティ製品の製品企画担当
- M：スマートデバイス関連の企画担当
- N：新規事業の企画担当

○協力団体

一般社団法人 iOS コンソーシアム

○入手方法

以下 URL よりダウンロードできます。

http://www.csaj.jp/info/14/140806_byod.html